



インフルエンザ流行期を迎えて

感染症対策チーム代表 関戸 和美(看護師)

昨年12月6日インフルエンザ注意報に続いて12月28日インフルエンザ警報が愛知県下で発令され、昨年度より2週間早めに今年度の本格的な流行期を迎えました。御利用者様には健やかに生活していただくために、昨年11月中旬にインフルエンザ予防接種に御協力いただきました。ありがとうございました。

「インフルエンザ感染症対策」

- 1 外出後の石鹸や消毒液を用いた手洗い・うがいは丁寧にいきましょう。
- 2 空気が乾燥しないように、室内は加湿器等で適度な湿度を保つようにしましょう。部屋に濡れタオルを置くのもよいでしょう。
- 3 十分な休養とバランスのとれた食事を心がけましょう。免疫力を強化するビタミンC、ビタミンAやヨーグルト飲料を摂りましょう。(みかん、苺、緑黄色野菜、鰯、レバー等)
- 4 人込みや繁華街への外出を極力避けましょう。やむなく出かける時は、必ずマスクを着用しましょう。
- 5 咳やくしゃみをしている人にマスクの着用をお願いしましょう。自分がその時は、マスクの着用は勿論、マスクを持っていない時は、ティッシュ等で口と鼻を押さえ他の人から顔をそむけて1m以上離れましょう。(咳エチケット)
- 6 日常生活の中に毎日適度な運動・体操を取り入れることにより免疫力を高める身体づくりに努めましょう。体温1℃上昇で免疫力は5倍アップすると報告されています。



毎日ラジオ体操をすると、体の柔軟性が増し、腰痛や肩こりの予防、骨粗しょう症の予防につながる健康効果が期待されます。感染流行時期においても感染予防として、とても有効な事だと考えます。

感染症対策チームとして、インフルエンザ注意報4種類と警報4種類のポスターを作成しました。

また、ポスター以外にも十二支の手洗いイラストを作成しました。2017年は酉年、2018年は戌年ということで、鳥と犬の手洗いイラストを掲載しました。他の十二支は、2019年以降の記事に掲載していきたいと思っておりますので、どこに掲載されているのかがかかってみてください。

ストップ 感染

インフルエンザ警報が発令されました！！

ご面会の際には、

1 手洗い

2 手指消毒 3 マスク

お願いします。

※インフルエンザ警報が発令されている期間中は外出等、ご遠慮下さるようお願い致します。

新入職員紹介

職員一同頑張りますので宜しくお願いします。



介護助手
高木 純子



看護師
深谷 智昭



用務員
藤本 和恵



介護士
山田 恵子

ご協力ありがとうございました

平成 29年 9月 1日～平成 29年 12月 31日

ボランティアありがとう

阿諏訪澄枝	佐野千津子	山口昭恵	移動美容室「ひまわり」	プラス
伊神はる子	佐橋千恵子	山本友子	犬山地区女性の会ふれあいクラブ	まちネット大口おりひめ
江口志のぶ	豊田孝子	吉田英翠	(株)HSホールディングス	理容「アダムス」
大島みさる	納堂厚子		カラオケ同好会「雅鳥」	朗読ユニットまどか
緒方津苑	野村歌子		(株)木村屋	寿々木会
加藤豊子	日比野綾子		きれいや総研	藤竹バイオリン教室
桑原紀	舟橋美佐		華工房	豊香会

激励訪問ありがとう

アンサンブル・ポラリス
犬山老人クラブ連合会芸能部
白ゆりの会
シルバーカラオケ同好会
寿々木会
藤竹バイオリン教室
豊香会

善意ありがとう

菅原次夫
(福)中部善意銀行
犬山市共同募金委員会
(福)犬山市社会福祉協議会
(福)犬山市社会福祉協議会城東支部
(株)ともいき

※敬称略・順不同

2018
第60号
NUKUMORI

ぬくもり



新年のご挨拶

理事長
社会福祉法人ともいき福祉会
栗原 正寛



あけましておめでとうございます。
旧年中は利用者の皆様、ご家族様には施設運営にご理解を賜り、地域の皆様には様々な形でのご支援を賜り、また取引先の皆様にはご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。
ここにあらためて厚く御礼申し上げます。

また、平成30年の初春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。皆様方にとりまして良き一年になりますようご祈念申し上げます。

さて、社会福祉法人ともいき福祉会は昨年、創立20周年という記念の年を迎え、創立20周年記念式典、職員とご家族様対象の記念イベントを開催させていただきました。ご臨席賜りました皆様には、あらためて厚く御礼申し上げます。

平成30年度は6年に一度の介護報酬・診療報酬の同時改定の年にあたります。団塊の世代全ての人達が75歳以上の高齢者となる2025年に向け、介護・医療制度にとって重要な節目となり、介護・医療の役割分担と切れ目のない連携を着実に進めることが重要になってきます。特別養護老人ホームを運営する社会福

祉法人として、地域包括ケアシステムの構築に携わりつつ、施設運営に尽力してまいります。

また、昨年度犬山市から公募による養護老人ホームの運営委託事業者に選定されました。平成31年4月開設に向けて建築工事が着工する予定であります。行政を始め、関係者の皆様には、良質な施設運営ができますよう、ご指導、ご協力をお願い申し上げます。

平成9年に風光明媚な犬山の地に産声をあげた社会福祉法人ともいき福祉会は、未来に向けてスタートしております。

利用者様と、運営する側と、そこに働く職員と、そして施設に携わる全ての皆様と共に、「ともいき」の心を分かち合い、お互いが人として認め合い、助け合い、「想い」を共有したいと思います。我々の「想い」のつながりが、地域社会貢献に導かれていくと信じています。

歴史と文化が育まれた犬山の地で、芽吹き、花を咲かせ、幹を伸ばして成長する樹木のように。今までも、そしてこれからも、皆様と共にありたいと思っております。

皆様のご多幸を祈願いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

犬山市長
山田 拓郎



「人として」

新年あけましておめでとうございます。本年も皆様にとりまして、充実した年となりますようご祈念申し上げます。

さて、昨年、新人介護福祉士の成長を描いた映画として、「ケアニン～あなたでよかった～」という作品が公開されました。この映画のポスターには、「認知症で人生終わりになって、僕がさせない。」というキャッチコピーが使われていました。このキャッチコピーから、認知症の高齢者を人として尊重し、本気で向き合っていくん

だという強い意志が伝わってきます。

介護現場で働く様々な立場の皆様は、現実的な部分でご苦労も多いことと想像します。しかしながら、ともいき福祉会のスタッフの皆様は、いつも入居者の皆様に人として尊重し、本気で向き合い、明るく丁寧な姿勢で接しておられます。

今後、市の養護老人ホームは、ともいき福祉会様に移管されますが、日頃の施設運営を見ても、安心して移管できると確信しています。今後も関係者の皆様のご指導ご協力をよろしくお願い致します。

ぬく森家族会

新年明けましておめでとうございます。
年頭にあたり「ぬく森家族会」会員を始め地域の皆様には、ご家族お揃いで清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。会員を代表いたしまして、家族会の運営・活動に対し格別のご理解とご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。
今年は介護報酬・診療報酬の同時改定の年にあたります。福祉施設の経営が厳しくなっていると伺っておりまして、介護報酬改定により施設の安定経営が図られることを願っています。
一方、国においてはこれまでと同様に在宅福祉に重点を置いた施策や特別養護老人ホームにおける看取り介護の評価など様々な検討がされていると聞いています。
我々、家族会の会員としましては少子・高齢化が加速的に進展している中、介護が必要になった時に入居できる施設の確保など、高齢者の方々が自宅や地域で安心して暮らし続けていくことがで

きるよう、これまで以上に社会保障の充実を望んでいます。
「ぬく森家族会」を代表いたしまして、ご利用者様・ご家族様の期待を胸に家族会のより一層の充実を願い、地域の皆様と一緒に楽しむことが出来る様々な取り組みを行って参りたいと考えております。我々代表に色々なご意見やご提案をいただけて幸いです。
「ぬく森」は理事長はじめ職員の皆さんの普段の努力により、常に質の高い「介護サービス」が提供されている施設です。これからも地域福祉の充実のため、先頭立って牽引していただきたいと思います。
最後に、ご利用者並びにご家族の皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

本館代表 小川 奈保美
新館代表 小島 立也
第二代表 森 茂行

特別養護老人ホームぬく森第二
施設長
宇恵 和美



新年明けましておめでとうございます。
昨年は、当法人におきましては、創立20周年の記念の年でありました。これまでの歩みを振り返り、今まで大変お世話になりました、多くの皆さま方の数々のご厚情に想いを馳せ懐かしむと同時に、報本反始の決意を新たにさせていただいた年であったように思います。
利用者の皆さまならびにご家族様、そ

して、地域の皆さま方には、昨年中も変わらず、ご理解、ご支援を厚く賜り、誠にありがとうございました。

本年は戌年。『勤勉に努力をしながら、地盤をしっかりと守り、新しいものを産み出す』年であるとのこと。私個人といたしましても、この年の意を肝に命じ、着実に一步一步前進していけるよう、頑張りたいと思っております。

本年も、皆さま方にとりまして、輝かしく新しい一歩を踏み出せる佳き年となりますことをご祈念申し上げます。
さて、「ぬく森・第二」も、待望のショートステイが昨年4月に

オープンを果たし、利用者さまには、特養入居者の皆さまと共に、賑やかな充実した毎日をご過ごしていただいております。
昨年は、安戸町内会の皆さまと一緒に企画・運営した夏祭りや、餅つき大会等の大きなイベントの他にも、時にはボランティアの皆さま、時にはご家族様にご協力をいただき、施設内外で、利用者さまとスタッフが一緒に楽しんだ日々一つひとつ、かけがえのない思い出として心に残っております。

利用者さまの笑顔で私たちが笑顔になる。何十年経っても福祉の原点は変わりません。今年もまた、利用者さまの命を大切に、そのいのちが輝きますように、そして、ご家族様にも、安心してお過ごしいただけるように、スタッフ一同頑張っております。

本年4月より、かねてよりお知らせさせていただいております『養護老人ホーム』の建築工事が、『ぬく森・第二』の隣接地で始まります。

特に近隣の皆さま方には、ご迷惑をおかけすることも多々あるかと存じますが、ご理解ご協力賜りますことをお願い申し上げます。私の新年のご挨拶とさせていただきます。

特別養護老人ホーム
副施設長
藤田 雅徳



あけましておめでとうございます。
日頃は「ぬくもり」に対し格別のご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
昨年は20周年という節目の年を迎えることができました。

20年前を振り返ると、その頃の特別養護老人ホームは措置施設でした。ユニットケアというケアの方法も知ることがなく、集団ケアと呼ばれるケアをして

いた時代です。月日が流れ措置から介護保険への移行、そしてユニットケアという介護方法と出会いました。ぬく森をご利用していただく皆様に少しでも質の良い介護が提供できればという想いで介護方法を見直す日々を送っていたことを思い出します。

20年前との大きな違いは、人材が不足しているという点が挙げられます。
ぬく森も例外ではありません。介護福祉士という専門職を輩出

する関係機関の数も減少傾向にあります。そのような中でサービスの質を確保していくために、ぬく森では、毎月定例の勉強会や職員が主体となる不定期の自主勉強会の開催、外部機関への研修等へ参加をして研鑽に励んでおります。

また、利用者様だけではなく、ご家族の皆様とも対話する機会を増やしていきたいとの思いから、昨年より家族会総会の際に、施設ごとの活動報告をさせていただいております。その後の懇親会には職員も参加させていただき、ご家族の皆様のご想いをお聞かせいただきました。今年も5月の総会の際には、できる限り多くの職員を参加させていただきたいと考えておりますので、ご家族の皆様も時間の許す限り、ご参加していただくと幸いです。

今後、利用者様やご家族の皆様、地域の皆様と対話のできる機会を多く設けていきたいと考えております。

今年も21年目を迎えますが、次の10年、20年に向けたスタートの年として気持ち新たに取り組んでいきます。
やっとな年を迎え、成人になったばかりの「ぬく森」ですが、今後とも変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

Christmas Party



平成29年11月19日(日)に第5回ぬく森イルミネーション点灯式を開催しました。利用者様やご家族様、地域の皆様方、職員のご家族などたくさんの方々に参加していただきました。プログラムの更新等により、総勢220名の方に参加していただきました。

点灯式前のクリスマスコンサートでは、特養ぬく森・本館職員の太田君が日頃から演練している三味線を披露、しかも今年は看護師の関戸さんによるピアノ演奏とのジョイントまで披露してくれました。また、3年連続でアンサンブル・ポラリス様と藤竹バイオリン教室様による歌唱とバイオリンの演奏で会場を魅了しました。

日の入りを迎える頃、いよいよイルミネーション点灯式の開幕です。2階・3階の利用者様にも楽しんでいただけるように、高さ7m超の本物のモミの木に職員が知恵を絞って飾り付けたイルミネーション。点灯者として、犬山市公式キャラクター「わん丸君」も駆けつけてくれました。点灯されると大きな歓声が沸き起こりました。内緒話ですが、サンタコースとトナカイも駆けつけてくださって、子供たちにプレゼントを配っていましたよ。その後はお待ちかねのぬく森オリジナルケーキとジュースで乾杯しました。

TOMOIKI Xmas Tree

★点灯式★



2016年に初めて開催して、大好評であった「ともいきもちつき大会」を皆様のリクエストにより2017年も開催しました。12月27日(水)にぬく森・第二、12月28日(木)にともいき福祉会、ぬく森家族会の共催で「第二回ともいきもちつき大会」を開催しました。

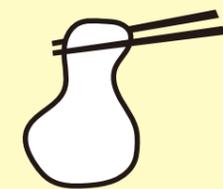
入居者様をはじめ、ご家族様、地域の方々、ボランティアとして協力していただいた方々、職員の家族など、たくさんの方々に集まっていただき、連日100名を超える大盛況でした。

前は餅つきを体験したい方がたくさん見えたため、長蛇の列となりました。今回は、より多くの方々に餅つきを楽しんでいただくために、臼を前回の3つから4つに増やし、入居者様専用の臼、お子様専用の臼等を用意させていただきました。職員、入居者様、地域の方々が一丸となって餅つきを行い、ご用意させていただいた15升のもち米はあっという間につき終わりました。

餅つきの最中には犬山市公式キャラクター「わん丸君」が遊びに来てくれて、会場は大いに盛り上がりました。わん丸君と交流しながら和やかな雰囲気の中で、つきたてのお餅と温かいぜんざいを堪能していただきました。

次回もさらに楽しいもちつき大会を開催したいと思います。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

大会 ともいきもちつき



本部



第二

9月 26日 ぬく森本部 防災訓練

場所：本部



9月26日(火)に、ぬく森本部にて防災訓練を実施しました。今回は、火災を想定しての訓練で、利用者の皆様には職員誘導のもと避難していただきました。避難後には、職員が水入りの消火器を用いての消火活動を疑似体験しました。「火事だ!」と叫び、消火器から放出される水を火元へ見事に的中! 常日頃から戸締り用心火の用心!!

デイぬく森の館 運動会

場所：ぬく森の館内

利用者様と職員が赤白に分かれて、競技しました。玉入れ、物送りなどなど…初めは少し緊張気味でしたが、だんだん皆様盛り上がり「早くこっちに持って来て」、「頑張っつて」など応援の声と競技者の熱気で熱くなりました。結果は引き分けでしたが、皆様「楽しかったよ」と満足そうでした。



10月 20日 特養ぬく森・新館 ハロウィンパーティー

特養ぬく森・新館 ハロウィンパーティー

場所：新館



少し早めのハロウィンパーティーを開催しました! ユニットに飾りつけをして皆でクッキーを作りました。生地を伸ばしたり、型をとったり(^_^)出来上がったクッキーは15時のおやつで美味しくいただきました☆
職員も利用者さんと一緒に楽しい時間を過ごしましたよ(^_^)☆来年はどんな仮装しようかな?

10月 25日 特養ぬく森・本館 一泊旅行「刻露清秀」in 京都

特養ぬく森・本館 一泊旅行「刻露清秀」in 京都

場所：京都

平成29年11月7日、8日に京都へ一泊旅行に行きました。「景観や食を通して秋を感じていただく」という旅行のテーマで、嵐山の紅葉や金閣寺の景色、京都の割烹料理を楽しんできました。京都ならではの落ち着いた雰囲気の中で、利用者様も職員ものんびりとした時間を過ごしてきました。利用者様、職員共に思い出に残る旅行になりました。



11月 7・8日 ぬく森サロン・五郎丸 フラワーアレンジメント

ぬく森サロン・五郎丸 フラワーアレンジメント

場所：塔野地公民館



今回は、フラワーアレンジメントに挑戦しました。生け花風に花や草木を生けるタイプです♪
たくさんの色鮮やかな花や草木を選ぶ際の目がキラキラしていました。悪戦苦闘しながらも思い思いのデコレーションをされていました。皆さんの個性豊かな芸術作品が出来上がりましたよ。

11月 16・17日 特養ぬく森・第二 一泊旅行「白砂青松」in 知多半島

場所：知多半島



11月16日、17日に一泊旅行に行きました。行先は知多半島。セントレアで飛び立つ飛行機を眺め、美浜で新鮮な海の幸をたくさん頂いてきました。温泉に美味しい料理にショッピング、入居者様から自然と笑みがこぼれます。「旅行に行けるなんて夢みたい。本当に楽しかったわ。」と喜んで頂けて、楽しい2日間となりました。

ケアハウス 道の駅巡り

場所：土岐のどんぶり会館など

犬山市福祉バスで道の駅巡りをしました。最初に向かったのは、道の駅「土岐のどんぶり会館」。紅葉を眺めながらのランチは最高でした。御岳山も雪化粧できれいに見えました。それから、道の駅「志野・織部」では陶器を見て堪能し、最後に、道の駅「可児ッテ」でお茶をして楽しい1日をお過ごしました。



12月 4日 城東地区高齢者あんしん相談センター「認知症についての寸劇」

城東地区高齢者あんしん相談センター「認知症についての寸劇」

場所：善師野公民館



ふれあいサロン縁側の方々を対象に認知症サポーター養成講座を行いました。より理解を深めるために、講義に加えて認知症についての寸劇を行いました。男性職員が女性に扮して行い、会場から大きな拍手と笑いが起きました。「講義を聴くだけでなく、寸劇があってわかりやすかった」という声をいただくことができました。

幻のほっとカフェ倶楽部

日時：9月17日(日)
参加者：0名

大型台風18号が接近! みなさまの安全を考慮して、事前に中止の連絡を初めてさせていただきました。記録的な大雨や暴風により、日本列島に大きな爪痕を残しました。被害にあわれた皆様に対し、心からお見舞い申し上げます。
犬山は、国宝犬山城の鯨が壊れた7月12日に比べれば被害は少なかったようです。今年の3月に鯨の取付工事が行われる予定なので、お披露目楽しみです。



第36回 ほっとカフェ倶楽部

日時：10月15日(日)
参加者：46名

歌声喫茶と認知症予防体操を行いました。歌声喫茶では、皆様知っている季節に合わせた曲を沢山歌って頂きました。認知症予防体操では、リズムに合わせて体を動かしました。難しくなるにつれて間違え方もちらほらと増え笑いが溢れてました。



第37回 ほっとカフェ倶楽部

日時：11月19日(日)
参加者：47名

寒い中、たくさんの方にお越しいただきました。歌声喫茶では秋にちなんだ曲を皆さんで歌い、ぬく森中に華やかな歌声が響いていました。ポール体操では大きく身体を動かし、体操後は身体がほかほかと温まりました。



第38回 ほっとカフェ倶楽部

日時：12月17日(日)
参加者：40名

お正月リースを作りました。去年の吊るし飾りとは一味違った素敵なリースです。参加者同士で色々相談したり、工夫して世界に一つだけのお正月リースを作りました。一足早いお正月気分を味わっていただきました。



次回案内

地域の皆さんの参加をお待ちしております。
*送迎(犬山市内に限る)を希望される方は、遠慮なくお申し付け下さい。

開催日：2月18日(日) 午前10時~11時30分
内容：「歌声喫茶」と「リズム体操」
申込み：電話またはメールでお申し込み下さい。

申込先、問合せ先は デイサービスセンターぬく森の館
担当：高木・及川
電話：0568(65)0077 メール：day@tomoiki.or.jp